

②連携体制の推進

- 県と市町は、住民、関係機関、団体、行政の協働による効果的な対策の遂行を図ります。
- 市町は、特定健診等で発見された腎機能低下者に対して、かかりつけ医と連携し保健指導を実施します。
- 県国民健康保険団体連合会は、国保データベースシステム（KDB）活用等や、保健事業支援・評価委員会の充実により、市町の保健事業の取組を支援します。

③啓発活動

- 県と市町は、関係機関等と連携し、CKD について啓発活動を行います。
- 県と市町は、専門的な CKD 診療が可能な医療機関情報を県民へ提供します。
- 長崎県腎臓病協議会は、行政と連携し講演会等啓発を行います。

3. 成果と指標

(1) 成果と指標

- 健康増進計画（健康ながさき 21）との整合性から、2032 年を目標値としている指標があります。

施策の成果	ストラクチャー・プロセス指標	直近の実績	(目標) 2029 年
糖尿病予備群が減少すること	血糖コントロール不良者の数 (HbA1c8.0%以上の者の割合)	1.32% (2020 年)	0.95% (2032 年)
	糖尿病が強く疑われる者の数 (HbA1c6.5%以上の者の割合)	7.23% (2020 年)	6.94% (2032 年)
早期発見、早期治療に つながる体制を構築すること	特定健康診査の受診率	48.8% (2021 年)	70%
	メタボリックシンドローム該当者及 び予備群の減少率 (2008 年度 (平成 20 年度) と比較)	22.0% (2021 年)	25%減少
重症化予防のための関係機関 の連携体制の構築に資する 人材育成を図ること	糖尿病連携医数	237 (2022 年)	増加 (前年比)
	長崎地域糖尿病療養指導士数	384 (2022 年)	増加 (前年比)

最終的な成果	アウトカム指標	直近の実績	(目標) 2029 年
糖尿病患者で亡くなる人が 減少すること	糖尿病の年齢調整死亡率 (人口 10 万対)	(男性) 13.0 (女性) 5.4 (2020 年)	減少 (前年比)
糖尿病患者が重症化しない こと	糖尿病性腎症による新規透析導入 患者数	166 (2021 年)	129 (2032 年)

(2) 指標の説明

指標	説明
血糖コントロール不良者の減少 (HbA1c8.0%以上の者の割合)	栄養・食生活、身体活動・運動、こころの健康づくり等の生活習慣の改善を、「健康ながさき 21 (第3次)」に準じ、血糖コントロール不良者の抑制に努めます(目標値は「健康日本 21 (第3次)」目標値に準じ、2019年の値より25%減少を目指します。目標年は「健康ながさき 21 (第3次)」と同じ2032年に設定)。 ※出典：(HbA1c) NDB オープンデータ ※NGSP 値で算出
糖尿病が強く疑われる者の減少 (HbA1c6.5%以上の者の割合)	栄養・食生活、身体活動・運動、こころの健康づくり等の生活習慣の改善を「健康ながさき 21(第3次)」に準じ、糖尿病の可能性が否定できない人の抑制に努めます(目標値は「健康日本 21 (第3次)」目標値に準じ、2019年の値より6.7%減少を目指します。目標年は「健康ながさき 21 (第3次)」と同じ2032年に設定) ※出典：(HbA1c) NDB オープンデータ ※NGSP 値で算出
特定健康診査受診率	生活習慣の改善による一次予防として医療保険者が実施している特定健康診査の受診率について、「医療費適正化計画(第4期)」に準じ、70%を目指します。 ※出典：医療費適正化計画(第4期)
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率 (2008年度(平成20年度)と比較)	糖尿病等の生活習慣病の発症には、メタボリックシンドロームが大きく関わっており、自らがメタボリックシンドロームにならないように自分の健康状態を把握し、適切な生活習慣を見直していくことが求められています(目標年は「医療費適正化計画(第4期)」と同じ2029年に設定) ※出典：医療費適正化計画(第4期)
糖尿病連携医数	地域の糖尿病診療の窓口となる医師の養成を目的に、長崎県糖尿病対策推進会議で認定した長崎県独自の制度で、二次医療圏に複数名配置の人材育成に努めます。 ※出典：医療政策課調べ
糖尿病療養指導士数	高度で幅広い専門知識をもち、患者の個々のセルフケアを支援するため日本糖尿病療養指導士と、地域における幅広い療養指導・教育啓発活動や、医療連携を推進する長崎地域糖尿病療養指導士の増加をめざします。 ※出典：県の医療政策課調べ
糖尿病の年齢調整死亡率 (人口10万対)	全国では、年齢構成に差があるため、地域間の死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整したもの。糖尿病の予防、検診、重症化予防等により、糖尿病による死亡率を減少させます。 ※出典：厚生労働省「人口動態統計」
糖尿病性腎症による新規透析導入患者数	糖尿病の重症化予防の成果として、糖尿病性腎症の新規透析導入患者数の減少を「健康日本 21 (第3次)」の目標値に準じ、将来予測値より8%減少を目指します。(目標年は「健康ながさき 21 (第3次)」と同じ2032年に設定) ※出典：日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」